あるきだす

誰かの言うとおりにしても、

「自己責任」なんて言葉で、放り出されてしまうかもしれない

自分が選ぶ。きっとその先には、もっといろんな道がある。

もう、気づいてる。道はひとつじゃない

「違うよ。そうじゃない。」

それって、たったひとつの「正解」なのっ

それって、本当に「自分が」望んでいるもの?

それはたしかにうれしいし、「やった!」って気持ちにもなる

一番になること。誰かに勝つこと

これまでたくさんの「競争」をしてきたよね

歩き出そう。道は、始まったばかり

何をしてみたい? どんなことを知りたい?

自分の道、どう歩いていきたい。

そうか。人生は「競争」じゃない。 大切なのは、自分自身と、とことん向き合うことなんだ。 ――それは、中学受験も。

たくさんのモノやコトにあふれ、あらゆる場面で「選択」を意識する時代です。でもそれらは、本当に 「自分が選択している」と言えるものになっているでしょうか?

誰からもしばられない。

自分で決めたことだから、いつでも好きに変えればい

思いっきり前のめりになる

自分で決めるのはこわい?

勇気がいる。

自分が選んだ道を、きっと応援してくれる人がいるよ

小学生の子どもを持つ保護者の皆さんは、このような「選択」に今、頭を悩ませているでしょうか。 ――「中学受験、させるべき?」「どの学校を受験する?」

日能研は、中学受験専門塾。だから、私たちはこう言います。「私学は、それぞれに確固たる教育 理念を持つ、豊かな人生につながる学びの場なんです」と。同時に、強くお伝えしたいことがあります。 ――私学合格はゴールではなく、「始める」をスタートさせる地点。

"私"という「個」を大切にする。たくさんの"私"が集い、多様な個性と出あう中で、"私"の輪郭を はっきりとさせていくことを「始める」。誰かのモノサシにとらわれることなく、仲間の「個」を尊重し、 お互いに磨き合うから、"私"という「個」がさらに色濃くなっていく。 6年間という時をかけて、じっくりと。

そんな"私"を育てる場所である私学に進学するための中学受験期間。それなのに、「競争」ばかりに 目を向けて、合格した瞬間に、やりたいこと、その先の道を見失ってしまっては、あまりにもったいない。 中学受験は「道の途中」にある。入学したその瞬間から、私学の学びを、私学そのものを存分に 味わう。――そんな豊かな道を、自分の足で歩んでいく。

「中学受験を選択すること」の真の意味を、考えてみてほしい。――日能研の想いです。 そのうえで、私たちは、「私学で学ぶこと」を選択した子どもたちに全力で寄り添います。私学に 向かう道のりもまた、合格後の「始める」につながる、かけがえのない時間となるように。

子どもの「選択」が、家族の「選択」になる。――そんな豊かな中学受験を。 "私が歩む未来"につながる「選択」。いま、一緒に歩き出しませんか。

全国規模の中学受験専門塾〈日能研〉のテストイベント

小2

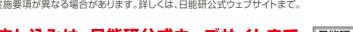
私学の学びにつながる豊かな体験の入り口







◆保護者会は、テストをお申し込みの保護者のみなさまにご参加をお願いしています。 ◆学校行事などでご都合がつかない場合は、どうぞお気軽にご相談ください。別日程のご案内が可能です。



詳細・お申し込みはこちらからも▶





〈全国テスト〉のお申し込みは、日能研公式ウェブサイトまで。 日能研 検索 www.nichinoken.co.jp